前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人	: (法人にあっては名称)						住 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 111-0051					
名 JFEケ	JFEケミカル株式会社						所 東京都台東区蔵前2丁目17番4号JFE蔵前ビル4階					
本票作成部署名:西日本製造所環境管理室												
主たる業種 <sup>分類</sup> コード 16 業種名: 化学工業												
事業の ・事業内容;コールタールの蒸留及び化学製品、無機材料の研究、開発、製造および販売 概要 ・従業員;325名(令和4年7月現在)・タール蒸留量;373.8千t/年												
	番号		工場等	場等の名称			所 在 地					
	1	笠岡工場					山県笠岡市	鋼管町9番2				
県内の	2	倉敷工場				岡山	山県倉敷市	水島川崎通1	广目			
主な												
工場等												
特定事業 の該当要								0台以上 □ ③	CO <sub>2</sub> 換算3			
V/W 当安	(	●工場等の	义	2	所	■単門	1百数(包页	亥当の場合) 		台)		
温室効果な	ブス 基	準年度 (令和	元 年原	变)	( 令和	3 )年	度排出量	目標年度( 令	介和 (	5 年度)		
排出量		147,	966 t CO <sub>2</sub>			168, 8	302 t CO <sub>2</sub>	1	40, 743	t CO <sub>2</sub>		
	番	号		場等の名称			(令和 3 )年度排出量					
	<u> </u>	① 笠岡工場					99, 302 t CO <sub>2</sub>					
  主な工場		2	型 ガ				69, 500 t CO <sub>2</sub>					
の排出量										t CO <sub>2</sub>		
										t CO <sub>2</sub>		
										t CO <sub>2</sub>		
										t CO <sub>2</sub>		
W.1. N :	計	画期間:	令和	2	年度	~	令和 6	年度 (	5	箇年度)		
削減目標   達成状泡		□ 総排出量	<b>基準</b> (	(3)年度削減実績			讀 目標削減率 目標達成					
上次小儿		☑ 原単位基準			7.1 %			% ☑達	成	□未達		
(EE)////	温:	室効果ガスの排	=出量と密接	な関係る	 をもつ値の内	容	原.	単位当たり排出	<b>量</b>			
(原単位基 の削減目標	を	設備別の補正装入量の合計					基準年度 (3)年度 目標年度					
選択してい 場合に記入	vる   設						225. 000 208. 940 214. 000					
,,,, L, (C, LL) (	*/	t c0 <sub>2</sub> /(千t ) t c0 <sub>2</sub> /( 千t ) t c0 <sub>2</sub> /( 千t							(十t )			
(該当事業			to the	. 8	ンイー・	· +1-1+m	目目7千.47.7	(本/ <u>△</u> 手= °	左岳\	生中忠然		
ベンチマー	´  —	対象事業の	<b>台</b> 称	^	ンチマーク	指標	関連数例	直(令和 3	年度)	達成率等		
指標の状	况											

## 【削減状況の自己評価】

- (1) 笠岡工場は、生産量の増加によるCO2排出量原単位の低減はあったものの、効率の低いエネルギーの使用量増加により、トータルのCO2排出量原単位は増加となった。
- (2) 倉敷工場は、生産量の増加に加えて、一部設備の停止によるエネルギー使用量減があり、CO2排出量原単位は大きく低減できた。

上記(1)、(2)により、2021年度の両工場合わせたCO2排出量原単位は208.9(CO2t/千t)となり、対2019年度で年1%削減の目標値(220.5(CO2t/千t))を達成することができた。

【推進体制】	
半期毎の予算編成時に省エネの管理部署が各部署の省エネテーマを吸い上げ計画を策定し、	実行、
またそれを製造所(工場)で組織的にフォローしている。	

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】							
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容						
笠岡工場	(2021年度実施分) ・HC設備増強による原単位削減 ・化成品照明のLED化による電力削減 (今後実施予定分) ・化成品照明のLED化による省エネ						
<b>倉敷工場</b>	(2021年度実施分) ・No.2RHK入口フードトラブル減 (今後実施予定分) ・化成品計器室・更衣室の照明LED化 ・No.3塩酸回収設備の照明LED化						

【森林保全等吸収源対策への取組】								
県内で の取組	無							
その他	無							

【冉生可能エネルギーの導入】								
県内で の取組	無							
その他	無							

その他	無				
【その他	特記事	<b>耳</b>			